

## 一般物性表

品名: カラーエース EP+eco

(片面ツヤホワイト)

(3 mm)

制定日: 2022 年 10 月

福田金属箔粉工業株式会社

コンポジット工業株式会社

## 1. 構成

(使用材料)

表面材 カラーアルミ

表面 ポリエステル樹脂系塗膜焼付塗装

裏面(バックコート) エポキシ樹脂系塗膜焼付塗装

材質・調質 3003 H18

裏面材 両面バックコート

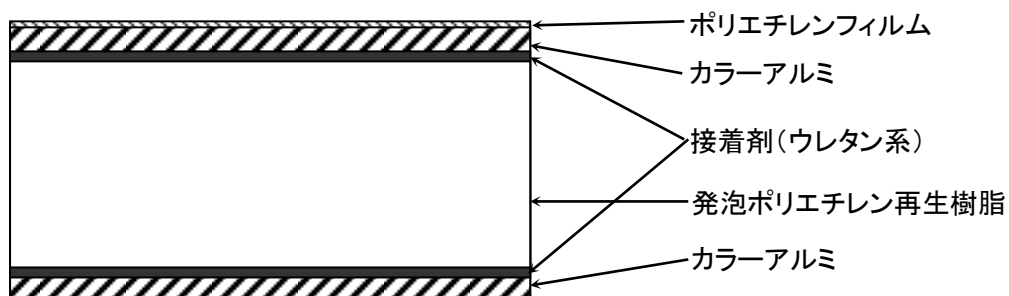
材質・調質 3003 H18

接着剤 エポキシ樹脂系

芯材 発泡ポリエチレン再生樹脂

保護フィルム ポリエチレンフィルム

構成図



## 2.仕様

(1) カラーアルミ

	表面塗膜
表面	ポリエステル系
裏面	エポキシ系

### 2-1. サイズ

寸法公差基準

厚み 3 mm±10%(アルミ厚み 0.1±10%)

幅、長さ -0、+4 mm

対角 1mにつき 1 mm

3. 物性

3-1 物性試験(1): カラーアルミメーカー標準性能値(塗装面)

試験項目	試験方法	結果
塗膜厚	過電流式膜厚計による (パーマスコープ)	15 $\mu$ 以上
鉛筆引っ掻き値	鉛筆引っ掻き試験による <sup>注1)</sup> JIS K 5400	1H
付着性	基盤目試験による <sup>注1)</sup>	100/100
耐塩水噴霧性	塩水噴霧試験による <sup>注1)</sup> JIS Z 2371 5%塩水、35°C、1000時間	塗膜面に膨れ、剥れのない事
耐酸性	耐酸性試験による <sup>注1)</sup> 2%硫酸、20°C、24時間	〃
耐アルカリ性	耐アルカリ性試験による <sup>注1)</sup> 飽和石灰水、20°C、24時間	〃
耐候性	促進耐候試験 <sup>注1)</sup> (サンシャインウェザーメーター 500H)	著しい白亜化、変色のない事
耐湿性	耐湿性試験による <sup>注1)</sup> 相対湿度 95%以上、49°C、1000時間	塗膜面に著しい膨れのない事

注1) JIS H 4001-1990「アルミニウム及びアルミニウム合金の塗装板及び条」に規定された性能値。

3-2 物性試験(2): 複合板標準性能値(塗装面)

項目		標準値		《試験方法》 * 接着力 N/25 mm * 条件 180° ピール試験 * スピード 200 mm/分
		3 mm		
比重		0.81 $\pm$ 10%		
厚さ(mm)		3 mm $\pm$ 10%		
接着力	常態	40 以下		
曲げ応力(N/mm <sup>2</sup> )		43.7		
たわみ(mm)		55.3		
		H	h	
落下衝撃(500g)	高さ 1000 mm	4.48	0.36	図-1 参照* 深さ(mm)
	高さ 1500 mm	8.84	0.46	

※ 比重は計算上とする。

※ 耐熱 80°C熱風乾燥機中 100時間処理後試験

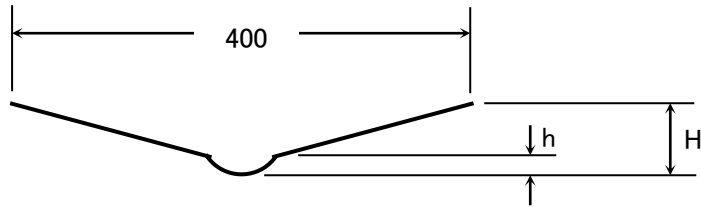
※ 耐水 常温水 100時間浸漬後試験

※ 曲げ応力 建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法(JIS A 1408)

※ たわみ 建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法(JIS A 1408)

※ 落下衝撃 建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法 (JIS A 1421)  
 以上、参考値であり保障値ではありません。

図-1  
 衝撃試験変形量測定



H: 最大クボミ深さ  
 h: 局部クボミ深さ

3-3 複合板外観検査(塗装面)

項目	検査基準	判断基準	備考
色調	目視	基準板と著しい差異のないこと $\Delta E \leq 1.0$ <sup>注2)</sup>	但し、プレッシャーマークは許容する
異物	〃	製品を立て、1m 離れ違和感のないこと	社内基準による
へこみ	〃	製品を立て、1m 離れ違和感のないこと	
汚れ、キズ	〃	使用上支障をきたす欠陥のないこと	
板の断面	〃	積載面に凹凸がなく直角面であること	

注 2) カラーアルミメーカー管理による。